

ゆののの

第6号 (H13・11・1発行)
湯野編集局
湯野公民館 (83・2002)

★常照院掲示板の格言を観て思うこと★

私が、いつも通っている道路の側に、興味深い一つの掲示板があります。
常照院の東入り口に在る、この掲示板には、禅昌寺(山口市)の町田住職が書かれた格言が掲げられています。

この格言は、人生をより良く生きるための示唆に富んでおり、人情の機微などを考えさせられます。私は、この格言を観る度に、感動を覚えたり反省したりしています。
以下に、私の気に入った格言を幾つか紹介します。
【※()の中は、私のコメントです。】



◎幸せの時に用心 不幸せの時に辛棒(しんぼう)すればよい
(今の時代は、我慢や辛抱ができない。「早うせいやあ」と苛立って待つことができなくなってきた。)

◎自分が 幸福であることを知らないから 不幸なのだ
(今は、幸福だろうか。時に昔のことを後悔する。しかし終わり良ければ全て良し。終わりは、まだ先。)

◎春 植えざれば 秋みのらず
(なるほど、なるほど、蒔かぬ種は生えぬか。)

◎憎しみの目で見れば 憎くみえ
愛の目で見れば 可愛くみえる
(こころすべし、反省すべし。)

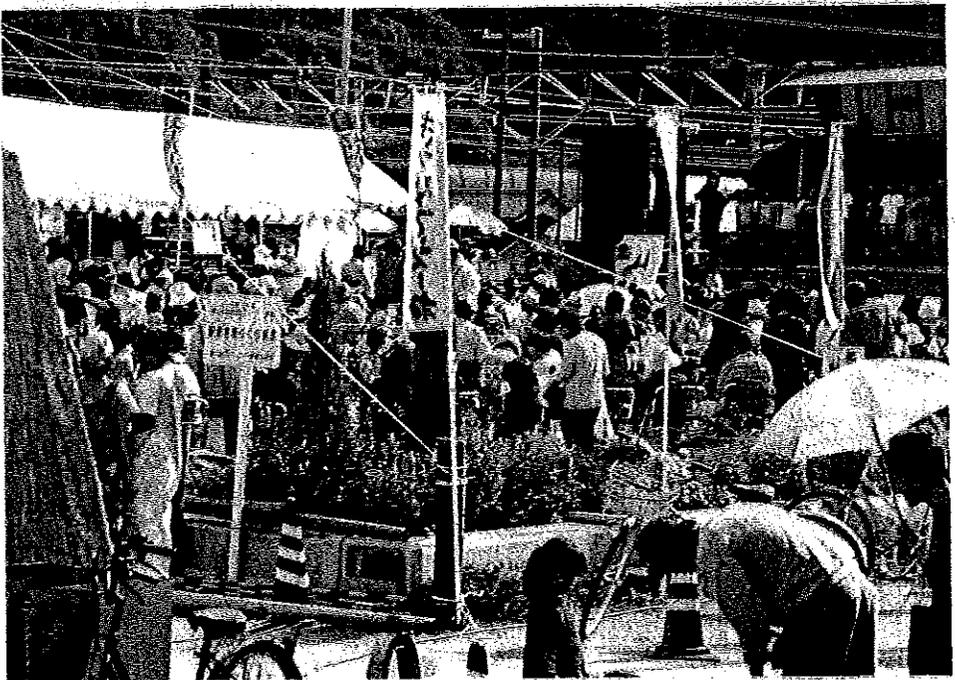


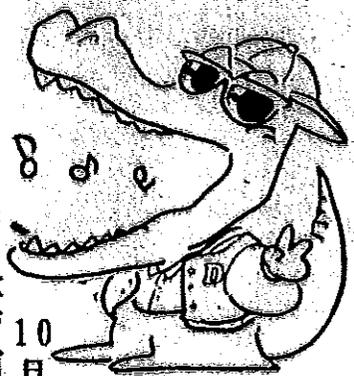
★第5回 西徳山いけいけフェスタ★

去る10月13日(土)10時から20時までの間、JR戸田駅前で、「第5回 西徳山いけいけフェスタ」が行われました。

フリーマーケット、わたぼうしコンサート、大徳山太鼓「回天」、戸田小学校児童によるコーラスのほか、先日、湯野小学校に来て下さったプラスエスプレッシーボの金管五重奏団コンサートなど、盛りだくさんの催しが、元KRYアナウンサー岡本修二さんの名司会で行われ、時間がたつのも忘れるほどの楽しい一時でした。今年、大抽選会が2回に分けてあり、湯野温泉ペア宿泊券や折りたたみ自転車等のたくさん豪華賞品に老若男女、我を忘れて、にぎやかでした。

この日は、好天に恵まれ、国道2号線を通行している車をも引き込む様で、終日楽しく過ごすことができました。
西徳山地域のまちづくり活動に、これからも続いていくことを願ってやみません。





★ 全盲ピアニスト
磯村靖幸さんのピアノコンサート ★

10月2日(火) 10時から約1時間、湯野小学校の体育館で、磯村靖幸さんのピアノコンサートが行われた。磯村さんは、光市出身で、昭和52年10月12日生まれの24歳。平成7年に、第1回北九州国際障害者芸術祭に出演されて以来、数多くのメディアに登場。平成10年に開催された第24回全国障害者芸能コンクール「愛のステージ」において、最優秀賞を受賞。本人曰く、「受賞した喜びよりも、大勢の人の前で曲を披露することができたことの方が嬉しかった。」とのこと。

4歳の頃に、枕元で聞いた目覚まし時計の音(クラシック)がきっかけで、ピアノとクラシックに興味をもたれた。現在では「好きな曲なら一度聞いただけでマスターできる。現在ではクラシックから童謡まで、約3300の曲を演奏することが出来る。」と言うのだから、全くもって驚かされる。

この日も、参加していた子供達にあわせて「サザエさん」や「ドラえもん」などを演奏された。

素晴らしい感動を与えてくれた磯村さんに感謝します。



《湯野の行事予定》

◎市民歩け歩け大会

日時：11月3日

9時50分

場所：観音岳

◎小学校ハザ

日時：11月17日

10時35分

場所：小学校体育館

◎湯野ふるさと祭り

日時：11月25日

10時

場所：温泉広場

湯野荘

◎幼稚園ハザ

日時：11月30日

10時30分

場所：幼稚園遊戯室



★ 弘中家の棟の下張り ★

弘中家の現当主・林 弥須彦さん宅改修の際に、古襖と仏間の壁紙から古文書が発見されました。

「弘中家の業績だから後世に残したい」という林家の希望で、専門家に調査依頼(裏付け)し、記録に残しました。

このほか、貴重な文久年代の堅田家の給録帳(給料表のこと)もあり、記録として屏風に表装してあります。

また、林家には、堅田家の家紋入りの鬼瓦や、当時の米倉で用いた鬼瓦等の大変貴重なものも保存されています。

